

創立63年の歴史に刻み込む

「ときめきにあふれ
やすらぎのにじむ
綾南中学校」の**集大成**



綾南中学校 学校便り No.4
2021年5月17日

令和3年度生徒会スローガン決定！

フィナーレ
彩集学承 (さいしゅうがくしょう)

～ 六十三年の歴史に刻む真伝説 ～

遂に「令和3年度生徒会スローガン」が決まりました。「彩集学承 (さいしゅうがくしょう)」と書いて「フィナーレ」と読みます。この当て字には、以下の3つの意味が込められています。

- (1) 綾南中学校が県下に誇る学校文化の1つである音楽にちなみ、今年度を綾南中学校の「フィナーレ (最終楽章)」の年として位置付ける。
- (2) 63年間の伝統を踏まえ、綾南中学校の「集大成」の年とする。
- (3) 次の綾川中学校でも「伝説」として継承されるよう、今の取組をより一層充実させる。

ちなみに、(1)の「フィナーレ (最終楽章)」という音楽用語には、次のような意味があります。

西洋音楽において、楽章 (がくしょう) とは曲をいくつかに分けた独立性のある部分のことであり、最初の楽章から「第1楽章」「第2楽章」…、のように呼び、最後の楽章を特に「フィナーレ」と呼ぶ。

まさに、綾南中学校は今、63年間という長い歴史の「最終楽章」の演奏を始めたところです。また、生徒会テーマの文言には、「**最・終・楽・章**」という言葉に、それぞれ以下のような文字を当て、閉校、そして開校にふさわしい、希望あふれる独自の意味を持たせています。

最
終
楽
章

彩
集
学
承

- …最後の1年間をみんなで盛大に盛り上げ、学校の最後を鮮やかに「彩る」こと
- …生徒会の諸活動に励み、それらを「集めて」綾南中学校の「集大成」とすること
- …綾南・綾上、両中学校の「学び」を、綾川中学校での「学び」の基盤にすること
- …2つの学校の文化を「継承」「融合」しつつ、新たな文化を創りあげること

すなわち、「綾南中学校の集大成となる様々な取組を、彩り鮮やかに成し遂げ、新たな学校創設に向けてみんなで頑張ろう！」という意志を力強く、そして、華やかに表した言葉となっています。

そして、サブスローガンには、「真伝説」という言葉が使われています。この言葉からは、この62年間で、代々の先輩方が築いてこられた伝統に、この1年間で更に磨きをかけよう、そして、新たな綾川中学校でも「伝説」として語り継いでほしいという心意気が感じられます。

このように勇気と元気が湧いてくる、わくわくするような素敵な生徒会テーマが完成しました。これから1年間をかけて、綾南中学校最後の年を色鮮やかに彩り、全校生徒一同で「ともに」フィナーレを飾りたいと考えています。

